

# 児童発達支援センターあはは 親子通園部門あはは 支援プログラム

作成日  
令和6年10月30日

## 【法人理念】

NPO法人SUNクラブひまわりは、障がい児・者（利用者）及びその保護者・家族の思いを大切になかまづくり・協働で働く・地域づくりを基本理念に、多様な福祉サービスを心がけ、その年齢に応じた発達の保障の場及び安心して快適に過ごせる居場所づくりを目指します。

## 【支援方針】

- 大人から共感してもらう経験をする。
- 大人とかかわってあそぶことを楽しみ、人と過ごす楽しさを知る。
- あそびや生活の中でルールがあることを知る。

<送迎実施>

あり

<営業時間>

月～金曜日：9：00～15：30

## <本人支援>

健康・生活	運動・感覚	認知・行動	言語・コミュニケーション	人間関係・社会性
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活リズムを整える。</li> <li>・信頼できる大人と楽しく食事をする。</li> <li>・給食やおやつを通していろいろな食材に出会う。</li> <li>・排泄・手洗い・歯磨き・着脱などを大人と行い清潔にする心地よさを味わう。</li> <li>・大人と一緒に排泄や着脱を行いながら方法を知る。</li> </ul> <p><b>基本的な生活習慣の方法等を知る</b> 給食・おやつの提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・十分に体を動かし、様々な体の動かし方を体験する。</li> <li>・さまざまなあそびの中で体の動かし方(粗大運動・微細運動)を体験し、生活の動作の動きを獲得する。</li> <li>・あそびや生活の中で様々な刺激や感覚を体験する。</li> <li>・粗大運動の中でダイナミックに体を動かす体験をし、バランス感覚や動きの調整を体験する。</li> </ul> <p><b>運動あそび</b> <b>素材あそび</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あそびや生活の中で数、色、形などを知る。</li> <li>・視覚・聴覚・触覚・味覚・嗅覚の五感を通して、理解できることを増やす。</li> <li>・見通しを持って活動に参加する体験をする。</li> </ul> <p><b>素材あそび(小麦粉・砂・水・泡・紙等)</b> <b>朝・帰りのおあつまり(あいさつ・呼名・絵本・うたあそび・当番の仕事・スケジュールの確認)</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わかるが増える。</li> <li>・自分の思いを行動や言葉で表現する力を育む。</li> <li>・表現する・聞く・伝える方法を知る。</li> <li>・大人や他児とのやりとりをする楽しさを味わう。</li> </ul> <p><b>個別指導</b> <b>(個々の課題に沿って1対1での時間)</b> <b>うたあそび</b> <b>(わらべうた・音楽にあわせて踊る)</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大人にたっぷり関わってもらい遊ぶ体験をする。</li> <li>・身近な人に親しみをもち、頼る体験をする。</li> <li>・大人や他児との関わりを楽しいと感ずる。</li> <li>・あそびや生活の中でルールがあることを知る、体験する。</li> </ul> <p><b>うたあそび・運動あそび</b> <b>素材あそび・散歩等</b> <b>排泄・着脱等の時間</b> <b>給食やおやつの時間</b> <b>園外保育等</b></p>

## <行事など>

誕生会・遠足・子どもの日お祝い会・七夕・夏祭り・ハロウィンパーティー・クリスマス会・節分・ひな祭り・家族とあそぼうDAY・もちつき会・グッドラックの会・退園式

## <職員の質の向上>

- 法定研修(コンプライアンス、虐待防止、ハラスメント、感染症対策、安全計画(救急救命・交通安全・防犯研修))
- ストレングスモデル、合理的配慮、相談技術の研修・ケース会議(IP-GSV)

## <地域支援・地域連携>

- さまざまな人に出会う体験をする。
- 地域の公園に出かける。延岡市子育て支援総合拠点施設えんキッズを利用する。

## <家族支援>

- 相談を受け付けたり、関係機関へのつなぎを丁寧におこなう
- きょうだいや家族の相談援助を行う……夏を遊ぶ会・オープンSUNクラブひまわり、勉強会
- 家族同士の仲間づくりの場を提供する…スマイルの会(保護者会)、家族とあそぼうDAY

## <移行支援>

保育協議会との連携 保育所等訪問支援事業

# 児童発達支援センターあはは 単独通園部門まんまる 支援プログラム

作成日  
令和6年10月30日

## 【法人理念】

NPO法人SUNクラブひまわりは、障がい児・者（利用者）及びその保護者・家族の思いを大切になかまづくり・協働で働く・地域づくりを基本理念に、多様な福祉サービスを心がけ、その年齢に応じた発達の保障の場及び安心して快適に過ごせる居場所づくりを目指します。

## 【支援方針】

- 困ったときに自分から発信できる力をつける。
- 集団の中で人とかかわる楽しさを感じることを経験する。
- 保育園や幼稚園、学校など次のステージに向けて毎日たっぷり遊び、できることをさらに伸ばし自信をつける。

<送迎実施>  
あり  
<営業時間>  
月～金曜日：9：00～15：30

## <本人支援>

健康・生活	運動・感覚	認知・行動	言語・コミュニケーション	人間関係・社会性
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活リズムを整える。</li> <li>・日中体を動かして遊び、丈夫な体を作る。</li> <li>・空腹を感じて食事をする。</li> <li>・給食やおやつをとおしてさまざまな食材に出会う。</li> <li>・歯磨き、手洗い、うがい、シャワー(水あそびで)などの方法を知り習慣となるよう経験する。</li> <li>・排泄や着脱の方法などを獲得する。</li> </ul> <p>基本的生活習慣の方法等を身につける 給食・おやつ提供 クッキング</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長い距離や坂道、階段を歩く経験をする。</li> <li>・走り続ける経験をし、体幹を鍛え、持久力をつける。</li> <li>・さまざまな遊具や道具を使うことにより、粗大運動や微細運動をおこなう。</li> <li>・さまざまな刺激や感覚情報を処理し、統合する能力を養う。</li> </ul> <p>レッツウォーキング・歩く レッツスイミング・浮く レッツランニング・走る 運動あそび 感覚・感触あそび</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚・聴覚・触覚・味覚・嗅覚の五感を通じて、理解できることを増やす。</li> <li>・見通しを持って活動に期待を持って参加できる。</li> <li>・過去・現在・未来について知る、わかる機会を得る。</li> <li>・目的をもって自発的に体を動かす。</li> <li>・意欲を持って参加し、達成感を得る経験をする。</li> <li>・さまざまな気持ちを経験し、気持ちを切り替えて次の活動に参加できる。</li> </ul> <p>朝、帰りのおあつまり(あいさつ・呼名・絵本・うたあそび お当番の仕事・スケジュールの確認)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意思表示ができるようになる。</li> <li>・表現する、聞く、伝える力を育む。</li> <li>・理解できる言語が増え、言語を用いて人とのやりとりが活発になる。</li> <li>・人とやりとりをする楽しさを味わう。</li> </ul> <p>個別指導 (個々の課題に沿ってセッション) 小集団指導 (3～5名でのセッション)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人の存在を認められるようになる。</li> <li>・自ら発信し人を頼れるようになる。</li> <li>・人と過ごすことを楽しめるようになる。</li> <li>・人とやりとりをすることを楽しめるようになる。</li> <li>・公共のルールやマナーを知り、経験できる場が増える。</li> </ul> <p>集団でのゲームあそび 園外保育等</p>

## <行事など>

誕生会・遠足・子どもの日お祝い会・七夕・夏祭り・さんま祭り・ハロウィンパーティー・やきいも会・クリスマス会・節分・ひな祭り・発表会・かけっこ大会・マラソン大会・退園式・卒園式

## <家族支援>

- 相談を受け付けたり、関係機関へのつなぎを丁寧におこなう
- きょうだいや家族の相談援助を行う…夏を遊ぶ会、オープンSUNクラブひまわり、勉強会
- 家族同士の仲間づくりの場を提供する…スマイルの会(保護者会)、家族とあそぼうDAY

## <職員の質の向上>

- 法定研修(コンプライアンス、虐待防止、ハラスメント、感染症対策、安全計画(救急救命・交通安全・防犯研修))
- ストレングスマodel、合理的配慮、相談技術の研修・ケース会議(IP-GSV)

<地域支援・地域連携>さまざまな人に出会う経験をする。地域の公園に出かける。延岡市子育て支援総合拠点施設えんキッズ、むかばき青少年自然の家、須美水族館、バスや電車を利用する。

<移行支援>リレーファイルの活用、保育協議会との連携、関係機関との連携(自立支援協議会・幼保小中連携会議の参加)、進路先の学校や放課後等デイサービスとの連携、地域の幼稚園や保育園へ交流にかけ、小学校や特別支援学校と連携を図る。